

2019年度
「地域型住宅グリーン化事業」説明会

一般社団法人香川県総合建設センター

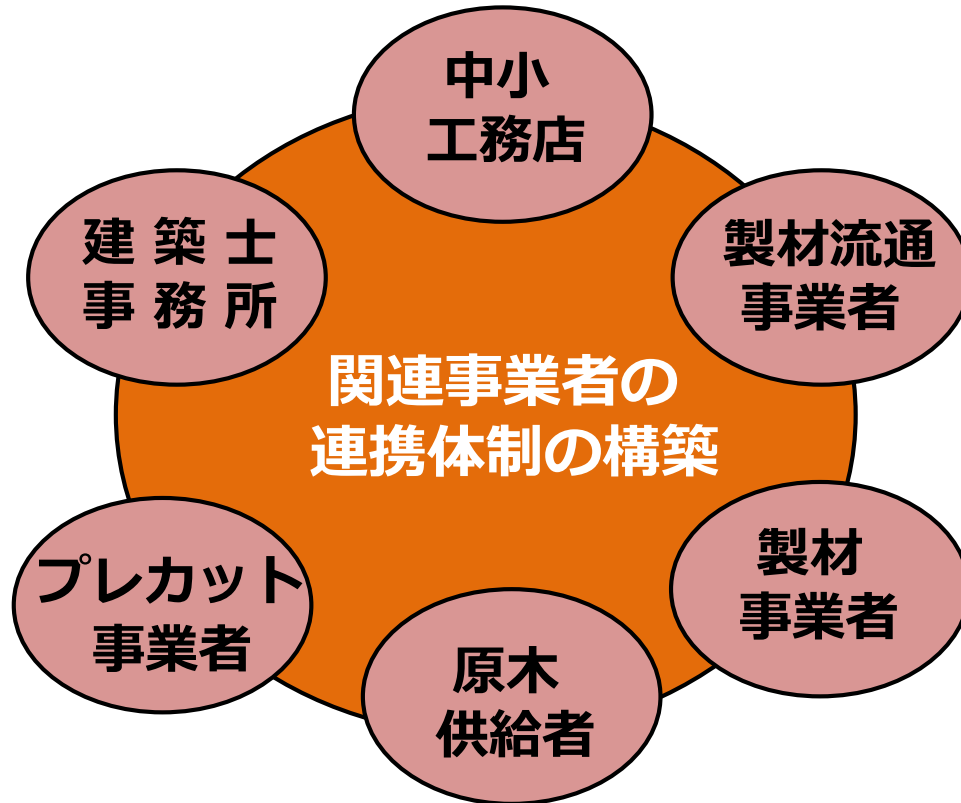
地域型住宅グリーン化事業とは

地域における木造住宅の生産体制を強化し、中小住宅生産者等が、他の中小住宅生産者や木材、建材流通等の関連事業者とともに連携体制(グループ)を構築して省エネルギー性能や耐久性等に優れた木造住宅・建築物の整備を図るとともに、これと併せて行う三世代同居への対応等に対して支援を行う

事業の流れ

- ①流通事業者、建築士、中小工務店からなるグループによる、「『地域型住宅』生産の基本方針」及び「『地域型住宅』生産の基共通ルール」等に関する提案を募集。
- ②これら提案内容に基づく活動を要件として国土交通省が提案を採択し各グループへの配分枠を通知。
- ③申請手続きマニュアルに従い、補助対象となる木造住宅ごとに補助金交付申請。
- ④事業完了後に実績完了報告を提出。

グループの構築



共通ルールの設定

- ・ 地域型住宅の企画・仕様
- ・ 資材の供給・加工・利用
- ・ 積算・施工方法
- ・ 維持管理方法
- ・ その他、グループの取組

平成30年度採択結果概要

エリア	都道府県名	グループ数 (事務局所在)	エリア計	エリア	都道府県名	グループ数 (事務局所在)	エリア計	
北海道	北海道	18	18	近畿	福井県	11	122	
東北	青森県	22	136		和歌山県	6		
	岩手県	26			兵庫県	30		
	秋田県	13			奈良県	11		
	山形県	21			大阪府	40		
	宮城県	27			滋賀県	12		
	福島県	27			京都府	12		
関東	栃木県	13	172	四国	徳島県	6	31	
	東京都	37			高知県	3		
	千葉県	13			香川県	12		
	神奈川県	28			愛媛県	10		
	埼玉県	22		中国	島根県	7	58	
	群馬県	15			鳥取県	4		
	茨城県	14			山口県	13		
	山梨県	7			広島県	19		
北陸	長野県	23	42	九州・ 沖縄	岡山県	15	117	
	富山県	8			福岡県	46		
	石川県	10			佐賀県	9		
中部	新潟県	24	98		長崎県	11		
	静岡県	42			熊本県	11		
	岐阜県	16			大分県	10		
	愛知県	31			宮崎健	11		
	三重県	9			鹿児島県	16		
					沖縄県	3		

採択グループ数 : 794件

補助対象(住宅)のイメージ

長寿命型

長期優良住宅

高度省エネ型

認定低炭素住宅

性能向上計画認定住宅

ゼロ・エネルギー住宅

New!!

省エネ改修型

省エネ性能が一定程度
向上する断熱改修*

*建築物エネルギー消費性能
基準に相当する性能(BEI 1.1相当)



補助金の限度額

補助額 . . . 補助対象経費の1/10以内
かつ掛かり増し費用の1/2以内

長寿命型(長期優良住宅)	110万円/戸 * 1
---------------------	--------------------

* 1 H27~30.地域型住宅グリーン化事業における
長期優良住宅の補助金活用実績の合計が
4戸以上の事業者の場合、一戸当たり100万

補助金の限度額

補助額 . . . 補助対象経費の1/10以内
かつ掛かり増し費用の1/2以内

**認定低炭素住宅
性能向上計画認定住宅**

110万円/戸 *2

*2 H27~30.地域型住宅グリーン化事業における
認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅及び
ゼロ・エネルギー住宅の補助金活用実績の合計が
4戸以上の事業者の場合、一戸当たり100万

補助金の限度額

補助額 . . . 補助対象経費の1/10以内
かつ掛かり増し費用の1/2以内

ゼロ・エネルギー住宅

140万円/戸 *3

*3 H27~30.地域型住宅グリーン化事業における
ゼロ・エネルギー住宅の補助金活用実績の合計が
4戸以上の事業者の場合、一戸当たり125万

補助金の限度額

補助額 . . . 補助対象経費の1/10以内
かつ掛かり増し費用の1/2以内

**省エネ性能が一定程度
向上する断熱改修**

50万円/戸 *4

***4 地域材加算、三世帯同居加算は適用しない**

補助金の加算額

地域材加算

上限20万円/1戸

主要構造材(柱・梁・桁・土台)の過半に地域材を使用する場合

三世代加算

上限30万円/1戸

玄関・キッチン・浴室又はトイレのうちいずれか2つ以上を複数箇所設置する場合

補助対象(建築物)のイメージ

優良建築物型

認定低炭素建築物など
一定の良質な建築物



評価方法

- ①所管行政庁による
認定低炭素建築物の認定
- ②評価機関によるBELSの評価
(BEIの値1.0以下)
- ③認証機関によるCASBEEの認証

外皮の高断熱化

1次エネルギー消費量が
基準と比べ少ない

その他一定の措置、選択
・ BEMSの導入 ・ 節水対策
・ ヒートアイランド対策 等

補助金の限度額

補助額 . . . 掛増し費用の1/2以内

優良建築物型

認定低炭素建築物など
一定の良質な建築物

1万円/平米 * 5
(床面積)

* 5 1万円単位で切り捨て
1事業者が受けられる上限は1,000万円 (1,000m²分)

事業の着手・着工・完了について

着手	2019年度内	
着工	ゼロ・エネルギー住宅	採択通知後
	上記以外	採択通知後 かつ認定申請日以降
事業完了	完了実績報告の期限までに事業完了し、 完了実績報告書を提出する * 売買契約による住宅は、売買契約締結後に事業完了となります。	

工務店申請上限戸数（通年）

補助金活用 実績	長寿命型		高度省工ネ型(合計)	
	3戸以下	4戸以上	3戸以下	4戸以上
上限額	5戸	5戸	3戸	3戸
I 期に未経験 工務店が一定 以上活用した グループ	8戸	8戸	5戸	5戸

* 三世代同居加算適用を受ける場合

長寿命型 : +2戸

高度省工ネ型 : +1戸

グループ配分枠の年度2期制度の適用

- 年度をⅠ期とⅡ期に分ける。
- Ⅰ期（7月上旬から10月末）
「グループごとの事前枠付与方式」
- Ⅱ期（11月上旬から2月上旬）
「先着順方式」
10月末までに交付申請されずに失効となった
グループ配分額の全てを先着順で付与

グループ構成員の要件(施工事業者)

長期優良住宅	元請の直近3年間の 年間平均新築住宅 供給戸数 54戸以下 * 1
認定低炭素住宅	
性能向上計画認定住宅	
ゼロ・エネルギー住宅	
省エネ改修	
認定低炭素建築物等 一定の良質な建築物 (非住宅)	* 1の要件に加えて 直近3年間の 年間平均着工床面積 7,000m ² 未満

その他のグループの要件

- 当事務局は2019年度も2つのグループで応募します。
 - ①「瀬戸の家・グリーン」
 - ②「さめき良質住宅」
- 工務店の所属グループを1つに限定
- 工務店の所在地範囲の制限
3以上の地方（関東、中部等）に跨るグループ、隣接しない2地方に跨るグループは原則NG

『瀬戸の家・グリーン』

グループの組織

グループ名称	一般社団法人香川県総合建設センター	
代表者名	村川 俊博	
代表者所属先	一般社団法人香川県総合建設センター	
事務局	一般社団法人香川県総合建設センター	
住宅供給対象地域	香川県、愛媛県、徳島県、高知県	
構成員 (平成30年度) 181社	原木事業者	20社
	製材事業者	27社
	木材流通	31社
	プレカット	13社
	設計事務所	33社
	中小工務店	50社
	その他	7社

『瀬戸の家・グリーン』 グループ共通ルール(案)

1	住宅性能評価 耐震等級2以上 (長寿命型は必須)
2	H28年省エネ基準 断熱性能等級4以上
3	主要構造部(柱・梁・桁・土台)に合法木材(全国・海外)または国産地域材を50%以上使用
4	柱は105・120サイズを標準仕様とする
5	環境に配慮した色彩計画、デザインの住宅を建築
6	雨水タンク、節水トイレ、節水水栓等の利用を推進

『瀬戸の家・グリーン』 グループ共通ルール(案)

7	自然災害等に関する防災マップ等の情報をお施主様に提示
8	国土交通省指導の指定図書に住宅履歴情報を作成・保管
9	1年.3年.5年.10年.15年.20年.25年.30年の点検及び完了報告を行う
10	JBN「住まいの管理手帳」を用いてお施主様へ住宅のお手入れの方法を説明する
11	ストックスペースの確保、防災グッズの備蓄・保管、打ち水用水栓を設ける等

『さぬき良質住宅』

グループの組織

グループ名称	さぬき良質住宅の会	
代表者名	小松 秀行	
代表者所属先	有限会社小松秀行建築工房	
事務局	一般社団法人香川県総合建設センター	
住宅供給対象地域	香川県、愛媛県、徳島県、高知県	
構成員 (平成30年度) 134社	原木事業者	17社
	製材事業者	19社
	木材流通	27社
	プレカット	10社
	設計事務所	23社
	中小工務店	31社
	その他	7社

『さぬき良質住宅』 グループ共通ルール(案)

1	住宅性能評価 耐震等級3以上 (長寿命型は必須)
2	一次エネルギー消費量等級5以上 (長寿命型は必須)
3	主要構造部(柱・梁・桁・土台)に合法木材(全国・海外)を80%以上使用 * 主要構造材に40%以上の国産地域材の利用を推奨する
4	柱は105・120サイズを標準仕様とする
5	夏季の日射遮蔽、冬季の日射熱取得を考慮したデザインの住宅を建築
6	節水タンク等の設置を推奨

グループ共通ルール(案)

7	地域の卓越風を参考にした合理的な通風計画を検討
8	温熱環境改善や良好な街並み景観形成のために植栽の提案を行う
9	国土交通省指導の指定図書に住宅履歴情報を作成・保管
10	1年.3年.5年.10年の点検及び完了報告を行う
11	JBN「住まいの管理手帳」を用いてお施主様へ住宅のお手入れの方法を説明する
12	地域産の畳、和瓦、襖、障子等を積極的に活用する

2019年度 補助金と優遇税制（抜粋）

新築住宅	補助 限度額	所得税			固定 資産税	登録 免許税 保存	不動産 取得税 控除額	フラット35
		ローン		自己資金				
		消費税 8%	消費税 10%					
一般住宅	—	10年間 最大 控除額 400万円	13年間 最大 控除額 520万円	—	3年間 1/2	0.15%	1200万 円	通常金利
ゼロエネ	140万円 グリーン化							
低炭素	110万円 グリーン化	10年間 最大 控除額 500万円	13年間 最大 控除額 650万円	1年間 最大 控除額 65万円			5年間 1/2	
長期優良								

長期優良住宅のメリット

固定資産税が
5年間1/2に
DOWN

地震保険は
30%・50%
OFF

住宅ローン
減税

登録免許税
優遇



不動産取得税
減税

住宅省エネルギー技術者講習会



住宅省エネルギー技術講習会 CPD認定講習会

プリントマップ

講師専用ページ

トップページ

取組みの必要性

省エネ化の実現に向けて

省エネ建材データベース

お役立ちリンク

住宅の省エネルギー化の推進

大工・工務店の省エネ施工技術の向上を目指して

わが国は温暖化問題や大震災を契機としたエネルギー制約に直面しており、エネルギー使用における低炭素型の社会をつくることが入さな課題となっています。早急に取り組まねばならない住宅の省エネルギー化のために、国では新築住宅・建築物の段階的な省エネルギー基準への適合化を進めており、地域の大工・工務店も省エネルギーのための適正な技術習得が求められています。

省エネ技術講習会
事業の概要

研修資料
デジタルブック

省エネ技術講習会
合格者

2ステップでできる講習会検索

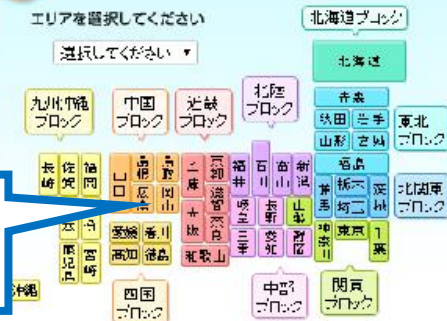
STEP 1 開催月を選択する

開催月を選択してください

- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月

STEP 2 開催エリアを選択する

エリアを選択してください



香川県の
をクリック

各都道府県地域事務局
連絡先

各都道府県
地域リーダー

各県の講習会に関する
問い合わせはこちら

一般社団法人
木を活かす建築推進協議会

国土交通省

申請する施工業者の
設計者・施工管理者
大工技能者のうち
いずれか一人が
講習会の修了者で
あること

9月以降に
香川県内で開催
施工・設計講習会

インターネット
またはFAXで
お申込みください

一般社団法人香川県総合建設センターHP

香川県高松市にある中小建築業者のサポーター 香川県総合建設センターです。一人親方・建設国保・労働保険・リフォーム相談

一般社団法人

香川県総合建設センター

お問い合わせはこちら

☎ 087-862-3691

月～金 9:00～17:00

香川県総合建設センター

入会案内

センター概要

会員特典

災害協定

工務店サポート事業

耐震・住宅リフォーム相談窓口

各種講習会

取組共済制度

🔴 トップページ

🟢 アクセス

🟢 リンク

🟢 お問い合わせ

当センターは、
会員企業様の飛躍のために、
そして建設業界の発展のために、
総合的なサポートをおこなっています。

こちらより
お入り下さい

INFORMATION

総合建設センター ▲

グリーン化事業 ▲

労働保険事務組合 ▲

建設国保組合 ▲

省エネ講習会

2018.01.05 **お知らせ** 今年度は、全講習会終了致しました。

グリーン化事業

2018.4.20 **お知らせ**^{New} [【実績報告】受付期間について更新しました](#)

2018.4.05 **お知らせ**^{New} [【第4回変更】登録情報の変更について公開しました](#)

補助金申請にあたって

各種認定申請書作成や設計のサポートを致します。
未経験事業者も取り組みやすくなっています。
この機会に、補助金を活用して長期優良住宅・高度省エネ住宅を建ててみませんか！



H30.実績

長期優良住宅	38棟
ゼロ・エネルギー住宅	5棟
認定低炭素住宅・ 性能向上計画認定住宅	4棟

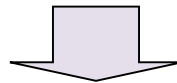
今後の流れ

1. 「瀬戸の家・グリーン」 「さめき良質住宅」 グループ登録

- ・地域型住宅グリーン化事業登録申込書を事務局へ提出

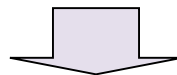
5月17日(金) 15:00必着

※登録お申込書は受付時に配布しています。



2. 事務局が「確認念書」を作成、メール送信

- ・登録申込書に記入されたメールアドレス宛に念書を送信



今後の流れ(続き)

3. 「確認念書」の内容を確認の上、事務局へ提出
- ・ 確認念書に記入された「事業所名」「代表者名」「住所」が登記簿記載内容と一致しているか確認
 - ・ 確認念書の事業者名の後ろの代表者印欄に
代表者印を押印
 - ・ 確認念書（原紙）を下記事務局まで持込むか
郵送で提出

5月28日(火) 17:00必着

《書類送付先》

〒760-0077

香川県高松市上福岡町984-1

一般社団法人香川県総合建設センター

地域型住宅グリーン化事業事務局 宛

* 「グリーン化事業確認念書在中」と記載

4. 登録完了

- ・ 登録料
事業説明会等は
採択後改めて
ご連絡致します。